

事業番号	1	0	0
実施計画事業			
実施計画事業以外の事業	○		

令和元年度 事務事業評価シート

1. 事業の概要

事務事業名	中心市街地活性化事業				担当部	地域活性化営業部					
事業期間	平成24年度 ~ 令和2年度以降				担当課	シティプロモーション課					
新基本計画 (平成26年~平成30年)	基本施策	18	展開方向	4							
予算区分	一般会計	款	07 商工費	項	01	目	04	大	05	中	01

2. 実施状況

<p>【平成30年度実施内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小牧駅前広場等電飾委託事業 twinkle toy worldをテーマに、小牧駅前広場等にイルミネーションを設置し、中心市街地の魅力と賑わいの創出を図った。 11月16日~1月13日 電球 約13万5千球 ・中心市街地にぎわい創出事業費補助金 中心市街地の活性化のため実施するにぎわい創出事業に対する補助金 交 付 先/小牧にぎわい隊 <にぎわい隊の実績> ・城見市 年6回 平均964人動員 ・城見市拡大版 平成30年11月11日開催 2505人動員 ・にぎわいフェスティバル年1回 平成30年11月11日開催 3500人動員 ・中心市街地空き店舗対策事業費補助金 中心市街地の市が指定したエリア内の新規出店者への家賃に対する補助 交付実績/3件

3. 総合診断

事業費	項目	単位等	H27	H28	H29	H30	R1	
			直接経費	財源	千円	23,405	21,340	21,226
	一般財源	千円						
	国・県支出金	千円	0	0	0	0		
	その他	千円	0		0	0		
	計(A)	千円	23,405	21,340	21,226	21,358		
	対前年比	%	-	91.2%	99.5%	100.6%		
	(当初)予算額	千円	25,310	23,237	21,226	22,121	23,225	
人件費	正職員	人	0.7	0.7	0.7	0.7		
	正職員(平均人件費)	千円	5,240	5,240	5,240	5,240		
	その他職員	人	0	0	0	0		
	その他職員(時給×年間時間)	千円	0	0	0	0		
	計(B)	千円	5,240	5,240	5,240	5,240		
	事業費合計(C=A+B)	千円	28,645	26,580	26,466	26,598		
指標	成果指標	中心市街地の人口	目標	-	-	-	-	-
			実績	-	7,510	7,474	7,606	
	中心市街地にある 公共施設の利用者数	目標	-	-	-	-	-	
		実績	280,588	276,147	252,020	323,725		
	活動指標	空き店舗対策補助に関する折衝回数	目標	-	-	-	-	5
			実績	-	-	-	-	
	小牧にぎわい隊にぎわい創出事業の事業件数	目標	5	5	6	6	6	
		実績	5	9	10	10		
@事業費	受益者数(a)	人	-	-	-	-		
	受益者あたり事業費(b=C/a)	円	-	-	-	-		

診断結果	改善点は見られない	改善点が若干見られる	大いに改善すべき	○
	<p>○数値等の分析</p> <p>・現状の成果指標である、「中心市街地の人口」と「中心市街地にある公共施設の利用者数」には、改善点が若干見られるが、公共施設の利用者数については、H30の子育て世代包括支援センターのオープンによる増加分(約2万5千人)を除けば、特筆すべき増加には至っていない。</p> <p>その他、基本施策の展開方向4の成果指標である「中心市街地が賑わっていると思いますか」も、H27 23.2% H28 23.5% H29 21.9%と下降傾向であり、改善されたとは言えない。</p> <p>昨年からの駅前マンションの新築により「中心市街地の人口」は、今年度は増加、「中心市街地にある公共施設の利用者数」も、来年度以降の新図書館、(仮称)こども未来館の新設により、中期的には増加すると予想されるが、いずれも外的要因によるものである。</p>			

4. 総合評価

事業の方向性	維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの			
削減額・対象	事務事業評価による額	千円	予算区分	節	節
評価結果	<p>当該事業のボリュームは「維持」のまま、予算配分の見直しも含めた事業内容の検証を行っていく。</p> <p>○今後の取り組み・分析</p> <p>駅前整備の進捗具合と調整しながら、毎年のイルミネーションをブラッシュアップし、より市民に楽しんでもらうよう改善する。</p> <p>にぎわい隊が主催する城見市の動員を増やし、今年度初開催の、こまき令和夏まつりや、小牧市民まつりのラピオ会場など、駅前でのイベント・催しに訪れた市民に、駅前施設を再認識してもらえるよう努力する。</p> <p>中心市街地空き店舗対策事業費補助金について、補助対象の空き店舗・エリアの拡大や、補助件数の拡大を検討し、テナント仲介業者への補助金の周知や、市内の郊外で安定経営を続ける飲食・小売店などに営業する。</p>				